

なかつか 亮



品川区議会「予算議会」開催中

高齢者医療入院時負担軽減条例

共産党が条例提案しました



予算議会もいよいよ最終版です。今年の予算議会では、共産党は高齢者の入院時にかかる医療費負担を軽減する条例を区議会に提出しました。あわせて予算委員会で財源を示す予算修正案を提出。新たにため込む「基金」を減らし財源をねん出するものです。提案内容、条例審査の様子をお知らせします。

対象は

共産党が提出した条例提案は、対象が75歳以上の品川区民。高齢者が医療機関に入院した時に、一カ月あたり一万円を限度として支給するもの。医療費とあわせ、日用品など入

院中に必要なものが対象。(領収書を添付)

高齢者の入院に伴う経済的負担を軽減することが目的です。

子ども医療費無料に続き、高齢者も

今回は、75歳以上の区民が病院への入院時

に係る負担の軽減ですが、子ども医療費無料に続き、高齢者医療費

無料への第一歩と考えています。高齢者への、福祉切り捨て、増税・負担増から品川区がすぐ

にできる軽減策を提案しました。裏へ

用語解説

条例提案とは、国会で言う法案提出のこと。政策や提言を実際に施行可能な形にまとめ、区議会に提出することを条例提案と言います。条例提案には区長提案と議員提案、そして区民の直接請求の3種類があり、議員提案の場合は、たとえ区長が「やらない」と主張しても、区議会議員の過半数の賛成があれば、実施させることができるなど、強い権限が区議会にはあります。逆に、それだけ責任が重い提案となります。

厚生委員会 で 条例 審査

残念ながら賛同得られず否決へ

高齢者にやさしい

品川区に

3月2日の厚生委員会
で共産党が提出した条例
が審査されました。

共産党は、医療、年金、
介護の改悪によって厳しい
生活を強いられている
高齢者の生活実態を説明。
75歳を過ぎると急に入院
受診率が増えるという、
厚生労働省調査も示し、
「高齢者にやさしい品川
区に」と入院時負担軽減
の条例を説明しました。

千代田・新宿・中野 で、すでに実施

東京23区でも、すでに
千代田区、新宿区、中野
区で同様の制度が始まっ
ています。三多摩地域で
は5市でスタート。注目
すべきなのは東京の日の

出町。今年の4月から、
町独自で75歳以上の方、
すべての医療費無料が始
まります。

共産党は再三にわたり、
「品川区でも実施を」と
提案しましたが、濱野区
長が首を縦に振らないの
で条例提案を行いました。
なお事前に、すべての
党派に共同提案を申し入
れましたが、断られたた
め単独提案となりました。



各党派の主張は

厚生委員会では、各区
議から、提案内容や想定
件数の根拠などの質問が
出され、自民党区議から
は「在宅治療中の方に對

する公平性については、
どう考えているのか」と
質問。共産党は「在宅の
方にも支援を広げたい。
依然として東京都の制度で、
寝たきり手当があった。
一致できるんだったら、
一緒にやりたい。今回は
入院時だが拡大したいと
考えている」と説明しま
した。

反対：自民、民主、 公明 賛成：共産党

質疑が終わり意見表明
へ。自民党は「公平性の
問題が看過できない」と
反対。公明党は「お気持
ちは十分理解できるが、
公平性の問題」と反対。
民主党は「生活が大変と
いうのは理解できるが、
みんなの税金で高齢者だ
けとは、いかがなものか」

と反対。賛成は共産党だ
けでした。（生活ネット
や無所属区議は同委員会
に出席委員なし）



提案趣旨の一部が理解
されたことはうれしいが、
高齢者の入院時への負担
軽減が、税金の使い方と
して「公平性に欠ける」
旨の主張は納得できませ
ん。それこそ、子どもも、
高齢者も、障害者も、生
活を支える福祉に、税金
を充てることは当然のこ
とではないでしょうか。
財源は668億円もた
め込まれた「基金」。今
年も、さらに増やそうと
しています。積み増し分
を減らし、年間2億3千
億円で実現は可能です。
あきらめず、がんばりま
す。なかつか亮

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

4月17日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231